

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【雄郡小学校】

<第4学年：みんなで作ろう！ゆうぐんバリアフリー>

1 ねらい

高齢者の身体状況や、盲・聴の障がいについて、当事者・支援者の方から話を聞き、各状況から起こる生活の変化や対応方法を体験することにより、バリアフリーな社会をつくるための手掛かりをつかむ。



2 活動内容

総合的な学習の時間の学習では、バリアフリーを見付ける活動や福祉体験を通して、共生への理解を深めた。校内や校区のバリアフリーを見付ける活動では、バリアフリーとは障がいをもっている人だけではなく、誰もが安心して快適に暮らせる工夫だと理解を深めた。福祉体験では、障がいの実態や当事者の考えに触れ体験することにより、普段気付けない当事者の困り感を感じ、今後自分に出来ることを体感しながら考えることにつながった。

3 成果

福祉について学習したことで、身近な生活の中で様々な立場の人に思いやりの心で接することができるようになった。また、自分にできることを実行し、雄郡地域に貢献しようとする気持ちも高まったと考えられる。

感染症による様々な制限がある中で、発達段階に応じて出来ることを模索しながら、「ふるさと教育」を進めてきた。この活動を通して、地域のよさに気づき、ふるさとに対する愛を深めている。また、いつも見守り支えてくださる地域の人々に対する感謝の気持ちを持つこともできている。今後もふるさとを愛する心の育成のために、地域の優れた自然や人々に触れ合う機会を設定し、有効な予算の活用を図りたい。



【福祉体験の様子（高齢者体験）】



【福祉体験の様子（車椅子体験）】